

報道関係 各位

2007年10月12日

日本セキュアジェネレーション株式会社

Web アプリ向け指紋認証パッケージ・ソリューション「Secu@PASS」を発表 — 開発不要で、高セキュリティの指紋認証機能を既存の Web アプリに実装可能 —

指紋認証ソリューション販売大手の日本セキュアジェネレーション株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:秋葉 茂隆、以下、日本セキュージェン)は、指紋認証システムを Web サーバへのアクセス制御に統合したソリューション「Secu@PASS」(セキュアットパス)を、10月15日より発売開始することを発表しました。指紋認証パッケージ・ソリューション「Secu@PASS」により、既存の Web アプリケーションに指紋認証機能を付加するための開発が不要になり、汎用性のあるバイオメトリクス・ソリューションによるアプリケーション認証の実装が可能となりました。

Secu@PASS は、従来の Web ベースアプリケーションへアクセスする為の ID とパスワードを入力する代わりに、指紋認証により本人確認を行うアクセス制御のパッケージソフトウェアソリューションです。クライアント PC に接続された指紋認証装置と、認証要求毎に発行するワンタイム・パスワード (OTP) による自動認証とを組み合わせることにより、便利で安全な情報セキュリティ環境を提供します。

Secu@PASS の特長

- 既に使用中の Web システムに対し、追加の開発を行わずに指紋によるアプリケーション認証を実装することが可能です。
- Secu@PASS 上で、ユーザーの一括管理をすることで、複数の Web システムにも、1つの指紋でログインすることができます。
- 登録した指紋認証で本人確認を行うだけではなく、使用された指紋認証装置の登録確認とあわせて、より強固なセキュリティを実現します。

導入メリット

- 開発不要の Secu@PASS は、ソフトウェア導入と指紋登録を行うだけで即日利用可能です。
- パスワード管理の煩雑さから、ユーザーが一つのパスワードを使い回したり、更新を怠る等の運用上の問題が指紋の利用により解決されます。
- システム毎にユーザー管理を行うことなく、ユーザーとアクセス権限の一元管理ができるため、ユーザー管理の負担が軽減され、運用コストが削減できます。また、遠隔地からのユーザー登録が簡単にできます。

導入コスト

- 通常数ヶ月を要する認証部分の開発を行うかわりに、Secu@PASS を利用することで、開発コストを削減し、稼動までの時間を大幅に短縮することができます。

- 当社ソリューション・コスト比較: 200 ユーザーの場合 (但し、開発コストは含まず)
Secu@PASS パッケージ・ソリューション: 616万円 (定価ベース)
FDX SDK 開発キット: 619万円 (定価ベース、開発コストは含まず)

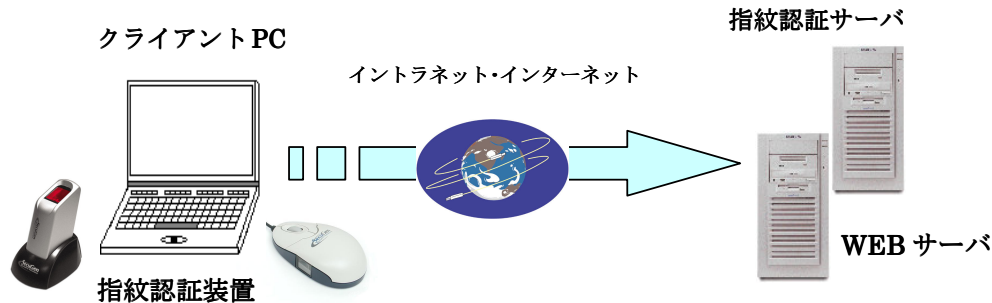
対象ユーザー

- Web アプリケーションを使用している企業
- SSO(シングルサインオン)を志向している企業

応用分野

- 重要データ機密保持:社内重要資料へのアクセス制御、社員など内部からの情報漏洩防止
- 電子商取引:本人確認
- 医療分野:電子カルテ・医療情報の閲覧権限
- 自治体:個人情報への漏洩防止
- 証券関連:オンライントレード
- 保険分野:顧客情報へのアクセス制御
- 研究施設:機密データの保護

システム概要図



販売計画

- 発売後一年間で5000ライセンスの販売を予定しています。

以上

<報道関係お問い合わせ先>

広報担当: 斎藤一雄、Tel: 03-5565-7917 mail:saito@secugen.co.jp

日本セキュアジェネレーション株式会社について

設立: 2000年1月 / 資本金: 1億8000万円

本社: 〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地 MFビル 26号館

Tel: 03-5565-7911 / Fax: 03-5565-7930 / URL: <http://www.secugen.co.jp/>

代表取締役社長: 秋葉 茂隆(あきば しげたか)

事業内容: 指紋認証セキュリティ・システムの構築と販売

指紋認証ユニットの国内組込ベンダーへの販売と支援

指紋認証マウスおよび指紋認証機器の製造・輸入・販売